

## 2016 年度 研究助成基金成果報告書

加藤文俊研究室 フィールドワーク展 XIII たんぽぽ

加藤文俊研究室 4 年 井上涼(s13116ri@sfc.keio.ac.jp)

### 実施概要

展覧会名:フィールドワーク展 XIII たんぽぽ

会期:2017 年 2 月 4 日(土)- 6 日(月)

時間:11 時~21 時(最終日は 15 時まで)

会場:BUKATSUDO (株式会社リビタ)

横浜市西区みなとみらい 2 丁目 2 番 1 号ランドマークプラザ地下 1 階

ホームページ:<http://vanotica.net/fw1013/>

### 実施目的

大学内外の多くの人々、また、フィールドワークの中でお世話になった人々に向けて、学部生の卒業プロジェクト、グループワーク、大学院生の研究など研究室全体の一年間の活動の成果を報告する機会である。会場を決めるところから、会場の中のレイアウトを決めるまで、どうすれば来場者の方々に居心地がいいと思ってもらえるかにこだわり、自分たちでデザインすることも本研究室の学問領域である。



学部生グループワーク展示の様子  
@BUKATSUDO 「HALL」



受付と卒業プロジェクト展示  
@BUKATSUDO 「KITCHEN」



研究室生と来場者の寒暖スペース  
@BUKATSUDO「KITCHEN」



大学院生の研究発表  
@BUKATSUDO「HALL」

## 成果報告

3日間でのべ287名もの来場者に足を運んでいただいた。昨年の  
展覧会では274名だったので、昨年よりも質の高い展覧会づくり、  
並びに広報活動ができたと考えている。

モノを見て分かってもらう展示ではなく、私たちが話すことで分  
かってもらう活動であるという意識があるため、積極的に来場者の  
方と話し、意見を交換するなどして活発なコミュニケーションが行  
われる場となった。暖かい雰囲気、居心地がいいなどの感想を多く  
いただくこともできた。

## 課題

本研究室ではパーソナルな研究テーマが多いが、それらを展示す  
るだけではなく、何か人のためになる形で世に出すことができた  
らより一層意味のある研究になると考える。

今年度まで13回行われてきたフィールドワーク展であるが、これ  
までのノウハウを駆使し、よりよいフィールドワーク展を開催し続  
けることも研究室にとって重要なことである。